

# チャレンジ

第2号

令和2年5月8日発行

—感謝の心をもち、社会に貢献する生徒の育成を目指して—  
ご意見ご感想は→agac@kure-city.jpまで

## 始業式・就任式、 そして、縮小で実施した入学式

臨時休校のまま春休みに入り、部活動も行わないまま、4月6日に始業式を迎えました。さすが、2・3年生。体が「阿賀中の姿」を覚えているようです。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全員マスクを着用し、間隔を開けた整列で式を行いました。久しぶりに仲間と顔を合わせることができ、本当に楽しそうでしたが、始業式も就任式も整然と落ち着いた雰囲気で行われました。

4月8日は、在校生も不参加、御来賓の方々もお招きすることができないという、これまでにない入学式となりました。そのような中、新入生を代表して、實下桃花さんが、決意を堂々と述べました。

入学式後の学活には、保護者が参加することができず、ちょっと寂しい学級開きとなりました。4月は家庭訪問も中止となり、担任と保護者の連携が十分とはいえない状況です。生徒の健康状況確認も兼ね、担任から各家庭に電話連絡をさせていただくことがあります。各ご家庭のことで何か気になることがありましたら、学校へ電話連絡をお願いします。



1年1組



1年2組



1年3組

## 臨時休校延長……でも、先生たちは、 再スタートに向けた準備着々！！ 皆さんは？

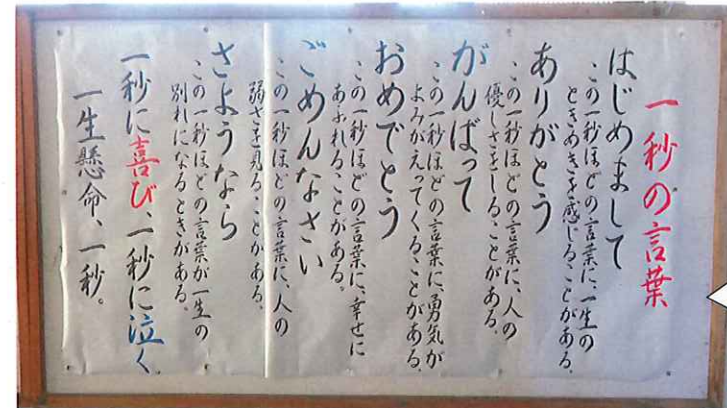
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市民大会、運動会、中間試験、全国学力・学習状況調査等、数々の行事が中止になっています。しかも、5月7日までの臨時休校が、5月31日まで延長されました。

先生たちは、口々に「生徒の声のしない学校は、なんと寂しいこと。」「授業ができない学校は、なんと張り合いのないこと。」と呟きます。土日や夏休み等の長期の休みとは違う静けさです。しかし、今は我慢の時であり、頑張りどころです。

阿賀中学校の先生たちは、家にいる阿賀中の生徒や阿賀の町の人たちを勇気付けようと、卒業生が作成した横断幕を体育館から校舎に移動させ、より多くの方々から見えるようにしました。

また、いつ授業が始まってもよいように、校内環境を整え、各授業の準備を行い、皆さんを迎えるための準備は万端です。花ボランティアの方々も、玄関や各教室等にお花を生けに来てくださっています。

生徒の皆さんは、どのような生活を送っているでしょうか。課題は順調ですか？ 気力、知力、体力は、先生に出された課題だけでなく、自分で課題を設定して勉強を進めてみましょう。「分かったつもり」で終わることがないように、「学びの確認」をする習慣を身に付けましょう。



小泉吉宏『一秒の言葉』より

1秒をどう生きるか。  
どんな1秒にするか。  
その1秒をどのように重ねながら生きるのか……  
校内に掲示した書(今井教諭書)は、登校してくる生徒に語りかけようと待っています。